

授業科目	研究実践	担当講師	学内講師	時 期	3年次
				単 位 数 (時間)	1 (30)
<p><科目の考え方> 看護師としてさらに成長していくために看護研究は重要であり、研究過程を体験することで研究方法を学び、生涯学習の基礎とする。</p>					
<p><科目のねらい> 1 実習で受け持った患者のケーススタディを行うことで自己の看護を見つめ直す意義を学ぶ。 2 看護実践の一連の過程をまとめることができる。 3 ケーススタディの発表をとおして、発表の態度を学ぶ。</p>					
単元名	授業内容	時間	学習方法	担当講師	
1 ケーススタディの実践	1) ケーススタディの進め方	2	講義		
	2) ケーススタディを所定の様式に整理する (1) 「はじめに」に動機の整理 (2) 「研究目的」に解決した内容を文章化 (3) 「事例紹介」プライバシーに配慮した紹介 (4) 「看護の実際」を研究動機研究目的に合わせて必要場面の要約 (5) 「考察」の意味がわかり看護を振り返る (6) 「結論」考察した看護を整理しまとめる (7) 「おわりに」で今後の課題	20	演習		
	3) ケーススタディの発表	6			
評価方法	レポート				
教科書	系統看護学講座 別巻 看護研究 医学書院				
参考書	看護のためのわかりやすいケーススタディーの進め方 松本孚他 照林社 はじめてでも、ふたたびでもレポート論文のまとめ方 すばる舎 看護研究こころえ帳 李節子 医歯薬出版株式会社				